



人は思い出で生きている



本で読んだのか、ネットで見たのか、いつどこで出会ったのか全く思い出せませんが、この言葉はここ数年、私のお気に入りの言葉です。

9月は1年フィールドワーク、2年林間学校、3年イングリッシュキャンプと、どの学年も学外行事がありました。行事にはそれぞれねらい・目的があって、楽しいだけで終わらないように、先生たちはいろいろと考えています。とはいえ、行事を通して生徒たちの中に何が育っているのか、英語のテストのように点数がつけば楽なのですが、それを数字で示すことは難しいです。ただ、これまで送り出してきた先輩たちを見ていると、目には見えなくても、確かに何かが育っていることだけは、自信を持って言えます。

もっとも、生徒の皆さんにとっての行事の記憶は、私たち大人が思っているのとは違う形で残るものです。宿泊先で夜遅くまでした他愛もない話。バスの中で回ってきたマイク。今思えばどうでもいいようなことばかりが、なぜか鮮明に残っていたりします。私自身、中学・高校を出て何年経っても、社会人になった今でも、当時の友人と集まれば話すことは変わりません。あの頃の、ちっぽけでくだらない思い出話ばかりです。でも、そういう小さな思い出が一つひとつ積み重なって、いつの間にか、つらい時や苦しい時に自分を支えてくれる力になっている。そのことを、年を重ねるほどに実感しています。

3年生にとっては、いよいよロンドン・パリ修学旅行です。正直、私自身も1年後が待ち遠しくて仕方ありません。12年前に自分が行った時のことは今でもよく覚えています(ここに書くのがはばかれるような思い出も含めてです)。どうか、たくさんの思い出を作ってきてください。きっとそれは、これから先の皆さんの人生のどこかで、ふとした瞬間に顔を出し、皆さんを支えてくれるはずです。

行事が得意でない生徒もいれば、体調が悪くて参加できなかった生徒もいます。それでも大丈夫です。特別な行事でなくても、教室でのなにげない毎日の中にも、きっとたくさんの思い出は生まれています。

後期が始まります。「人は思い出で生きている」中学校のみんなで、今日からまた、たくさんの思い出を積み重ねていきましょう。

(文責 2年部 早坂知也)

【10月の主な行事予定】

日/曜日		行 事 予 定
1～3	木～土	家庭学習(該当者のみ特別指導 1・2日実施)
3	土	第2回英検一次試験
4	日	日本大学創立記念日
5	月	創立記念日振替休日
6	火	家庭学習(該当者のみ特別指導)
7	水	答案返却(13:00登校)
8	木	午前特別指導(対象者)、午後二者面談
9	金	午前二者面談、午後平常授業
10	土	第2回入試説明会(2限まで授業)
12	月	スポーツの日(祝日)
15	木	3年修学旅行 ～22日(木) 3年代休:23・24日(金・土)
26	月	1～3限平常授業・芸術鑑賞教室
30	金	ハロウィンイベント

◎二者面談について◎

10月8日(木)、9日(金)の2日間を面談日として生徒と学級担任による二者面談を実施します。

前期日程を終え、学習面・生活面における目標設定や進路意識を高めることを目的に面談を行ってまいります。この期間は面談の時間に合わせたの登校となります。面談日程は後日学級担任より連絡いたします。

◎芸術鑑賞教室◎

10月26日(月)三島市民文化会館ゆうゆうホールにおいて、高校1年生と合同で芸術鑑賞教室を開催いたします。今回は、東京演劇集団風による「ヘレン・ケラー ひびき合うものたち」を観劇します。なお、当日は1～3限が平常授業となり、昼食後に会場へ移動して芸術鑑賞教室を行います。

◎第2回入試説明会◎

10月10日(土)に第2回入試説明会(令和9年度入試に関する説明)を実施いたします。入試の概要説明と、国語・算数・作文・面接・理科・社会の試験に関する解説を行います。生徒インタビューもあります。お知り合いの方で興味のある方がいらっしゃいましたらお声がけください。よろしくお願いいたします。

◎ハロウィンイベント◎

10月30日(金)の7限のスタディーアワーを利用してハロウィンイベントを実施します。ハロウィンイベントは、英語を身近に感じ、日常的に英語を使う機会をつくることを目的として、中学校全体で実施します。生徒も教員も、お面やマントなどの簡単な仮装をしてイベントを楽しみながら、英会話や英語を使ったコミュニケーションゲームに取り組みます。楽しみながら英語に触れ、英語で伝えることや相手の英語を理解することの楽しさを体験することで、英語を「授業で学ぶもの」だけではなく、「日常の中で使うもの」として捉えるきっかけをつくります。生徒が英語に親しみ、自然に英語を使う機会を増やせる行事を目指します。

◎日本大学創立記念日◎

日本大学の前身である日本法律学校は、明治22(1889)年10月4日に誕生しました。日本大学では、この日を創立記念日としています。日本大学の学祖山田顕義先生は、明治時代、初代内閣総理大臣伊藤博文のもとで、初代司法大臣を務めた人物です。今年は4日が日曜日なので、5日(月)を日本大学及び全附属学校の休業日とし、休みとなります。

◎第2回英語検定試験について◎

第2回英語検定試験一次試験は10月3日(土)、二次試験は11月8日(日)に実施されます。1年生は4級、2年生は3級、3年生は準2級取得が目標です。一次試験は前期期末試験、そして1日、2日の家庭学習後の実施日になりますので、計画的に勉強し合格を目指しましょう。



あすなろ通信

10月号

2026年「学校通信」No.6
日本大学三島中学校 10月1日発行
411-0033 静岡県三島市文教町2-31-145
<https://www.mishima.hs.nihon-u.ac.jp/jhs/>

連絡先 中学代表:055-980-2400
3A, 2A 055-980-2401
3B, 2B 055-980-2418
1A, 1B 055-980-2402

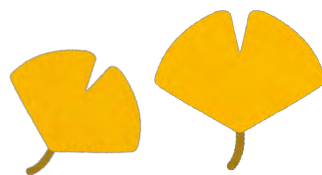
◎1年生 フィールドワーク(報告)◎

9月11日(金)にフィールドワークを実施しました。渋滞に巻き込まれてしまったため日本科学未来館の訪問は断念しました。その分を羽田空港での昼食と自由見学に充ててグループごとに楽しみました。JALの見学では普段は見られないような場面を見ることができ、安全運航を実現するために数多くの人の支えがあることがわかりました。見学は堀教諭の大学時代の友人、本校卒業生(一貫9期生)のご協力により実施できました。あらためて人とのつながりの大切さを感じる機会となりました。フィールドワークの実施にご理解とご協力をくださいましてありがとうございました。



◎2年生 林間学校(報告)◎

9月9日(水)～11日(金)に飛騨・高山に林間学校に行ってきました。天気予報はずっと雨…でしたが、いざ行ってみたら小雨程度ですみました。大雨も覚悟していたので、杞憂に終わってよかったです。1日目は世界遺産である岐阜県白川郷で合掌造りの集落を見学し、夕方頃に宿泊先であるトヨタ白川郷自然学校に到着しました。到着後、班ごとにカレー、サラダ、フルーツポンチを作りました。火起こしから始め、慣れない作業の連続に戸惑いながらも楽しむ姿が印象的でした。夕食後には、真っ暗な森にナイトハイクに出かけました。曇っていたので月明りもなく、暗闇の中、音を頼りに進む原始的な体験を通して、人間が持つ感覚の本来の力や、文明のありがたさを体感することができました。2日目は飛騨まつりの森の見学、そば打ち体験、高山陣屋での講話、高山市内を班別行動しました。飛騨まつりの森では屋台の迫力に圧倒され、そば打ちでは職人の技を学び、高山市内の班別行動では白川郷とはまた違った古い町並みを楽しみ、ホテルでの夕食後はレクリエーションで絆を深めました。最終日は長野県の上高地を見学しました。連日の雨もあり、当初予定していたコースは断念し、河童橋周辺を観光しました。時間も短く、狭い範囲ではありましたが、上高地の雄大な自然を味わうことができました。この3日間で改めて日本の素晴らしさを実感し、普段の学校では経験できないような学びがたくさんありました。集団生活を通して、ルールやマナー、時間を守ることの大切さ等を再認識する良い機会となりました。この経験を次年度の修学旅行に活かしていきたいと思います。



◎3年生 English Camp (報告)◎

9月10日(木)・11日(金)の2日間、御殿場時之栖にて修学旅行に向けた「English Camp」を実施いたしました。滞在中のレッスンは「英語のみ(English Only)」というルールのもと行われ、生徒たちはこれまで授業や日々の学習で培ってきた英語力を存分に発揮して挑みました。研修では、修学旅行の本番を想定したレクリエーションを中心に展開。入国審査でのやり取りや、現地での買い物、道案内など、実践的なシチュエーションを楽しみながら学ぶことができました。最初は緊張していた様子も見られましたが、身振り手振りを交えながら積極的にコミュニケーションをとろうとする姿が印象的でした。1年生の時の宿泊研修と比べても、一人ひとりが自発的に英語を話し、一歩前へ踏み出す姿勢に大きな成長を感じ、大変感銘を受けた2日間となりました。修学旅行本番でも、今回得た自信と学びを活かして充実した時間を過ごしてくれることを期待しております。ご家庭での励ましやご協力、誠にありがとうございました。

